

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 560106 健康相談事業		主管課名 健康推進課														
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし														
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち														
		基本事業	成人保健対策の充実														
	(1)事業の概要		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
	健康相談は、心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資することを目的として行っている。近年は生活習慣病予防相談に重点を置いている。		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>健康相談開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>健康手帳の交付数</td> <td>冊</td> </tr> <tr> <td>家庭訪問指導件数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	健康相談開催回数	回	健康手帳の交付数	冊	家庭訪問指導件数	人	その指標	
	名 称	単 位															
	健康相談開催回数	回															
	健康手帳の交付数	冊															
	家庭訪問指導件数	人															
その指標																	
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		健康相談：保健センターおよび地区で開催。歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士・保健師が担当。 健康手帳交付：検診、相談等保健事業利用者および希望者に随時交付する。 訪問指導：認知症や生活習慣病等に関する知識の普及、各種サービスの紹介、栄養・運動・口腔衛生・在宅介護等に関して居宅での指導を行う。															
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容															
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)															
健康相談（健診）を利用する40歳から64歳の人		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>健康相談を利用する40歳から64歳の人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	健康相談を利用する40歳から64歳の人	人	その指標						
名 称	単 位																
健康相談を利用する40歳から64歳の人	人																
その指標																	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)															
自分の健康状態を意識し、気軽に相談することができる。		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>1回の健康相談平均利用人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	1回の健康相談平均利用人数	人	その指標						
名 称	単 位																
1回の健康相談平均利用人数	人																
その指標																	
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)															
健康に暮らしてもらう		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>健康づくり事業の延参加者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	健康づくり事業の延参加者数	人	その指標						
名 称	単 位																
健康づくり事業の延参加者数	人																
その指標																	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値									
(5)の活動指標		回	29	34	30	32	32	32									
		冊	341	631	400	400	400	400									
		人	3	3	3	3	3	3									
(6)の対象指標		人	5,597	5,714	5,768	5,800	5,835	5,870									
(7)の成果指標		人	7	10	10	10	10	10									
(8)の結果の成果指標		人	578	1,454	1,300	1,300	1,300	1,300									
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	02					
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値									
事業費(決算又は予算額)		単位	556	397	588	588	588	588									
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0									
	県支出金	千円	200	220	246	246	246	246									
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0									
	その他	千円	0	0	0	0	0	0									
	一般財源	千円	356	177	342	342	342	342									
人件費 B		千円	1,997	3,006	3,044	3,044	3,044	3,044									
正職員従事時間×人数		時間×人	76 × 7	88 × 9	90 × 9	90 × 9	90 × 9	90 × 9									
正職員以外の人件費		千円	34	30	0	0	0	0									
その他費用 C		千円	139	85	80	80	80	80									
トータルコスト A+B+C		千円	2,692	3,488	3,712	3,712	3,712	3,712									
単位あたりコスト		千円/ 人	0	1	1	1	1	1									
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/															
		千円/															

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560106健康相談事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和58年 から	対象者が利用しやすい開催場所、時間の検討が必要である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
老人保健法施行に伴い事業を開始する。平成20年度からは健康増進法の位置づけで継続実施している。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		
変化していない	変化し	健康問題に関する相談可能な場所が増えている
変化している	内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 健康増進法 第17条第一項 この事務を行う根拠又は理由			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	相談事業実施について、地域の実情を見直して実施していく	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 特定保健指導事業 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		
受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	対象者が相談しやすい場所や時間を把握し、より効果的に実施できるよう検討する。					